

第9回 山陰文化圏医療情報技術研究会
テーマ「医療情報の活用と連携」

【開催日時・場所】

開催日：2020年2月1日14:00（受付：13:20-13:50）

場所：米子医療センター・くずもホール

参加費：1,000円（現地徴収）

参加申し込み：山陰文化圏医療情報技術研究会 HP より受付中

<http://plaza.umin.ac.jp/tataraba/>

【プログラム】 14:00-14:45（発表7分、質疑応答3分）

1. 一般演題

座長：村田陽子（松江赤十字病院）

(1) 診療受付・呼出アプリ「とりりんりん」の開発と導入結果
株式会社 eBase Solutions Laboratory 松井絵理香

(2) 電子カルテを利用した ME 機器の管理と業務改善
米子医療センター 勝部典子

(3) 心不全地域連携パス導入に向けての当院での取り組み
山陰労災病院循環器科 水田栄之助

(4) 地域連携「妄想」は路半ばで険しい
山陰労災病院 太田原 顕

2. 遠隔講演 15:00-15:30

座長：杉谷 篤（米子医療センター）

「医療の情報化に関する直近の動向」

講演： 国立保健医療科学院 水島 洋

3. 基調講演 15:40-16:40

座長：杉谷 篤（米子医療センター）

「あじさいネットの現状」

講演： 長崎大学医療情報部 松本武浩

松本先生を囲んで質疑応答 16:40-17:00

4. 次回研究会のお知らせ（松江赤十字病院 村田陽子）

【後援】

日本ユーザーメイド医療IT研究会（J-SUMMITS）

広島県医療情報技師会

岡山県医療情報技術研究会

瀬戸内医療情報ネットワーク（せとねっと）

島根医療情報技術フォーラム

山口医療情報システム研究会